

『つながり』をひろげ、子供たちが学校に来てよかったと思える学校の実現

長沼小

NAGANUMASHO

R4. 9. 28

学校便り / No.6

「がまん」が育てる「やる気」

心理学者であり元千葉大学附属小学校長である、多湖 輝（たご あきら）氏の「**ガマンを教えればやる気のある子に育つ**」という著書に、子育ての参考になる興味深いお話が載っていました。

多湖先生は、その著書の中で、『勉強が嫌いな子は一人もいない。子供は本来勉強が好きである』とおっしゃっています。なるほど、入学時の1年生を思い出せばうなずけます。彼らは勉強がしくて、しくて、たまりません。「さあ、これから、国語のお勉強をします」というと、歓声を上げて喜びます。教員生活三十数年の私の体験談です。そうかなあと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、考えてみると当たり前の話です。今まで読めなかった本が読めるようになり、数を数えることができるようになって、複雑な遊びやルールも理解できるようになることが、嫌なことであるはずがありません。

では、何が嫌いかといえは、『今までになかった習慣をガマンして身につけるということ』が辛くて嫌いなことなのだそうです。『学校に入るまで、とにかく好きなことをして毎日暮らしていた（多湖先生はそうおっしゃいます）子供にとって、勉強は初めて経験するガマンの時間』になるということです。しかし、学校は、先生がいて、友だちがいて、まだいいのですが、家ではそうはいきません。TVやゲーム・おもちゃやおやつもあります。こんな**誘惑だらけの環境**で、誘惑に負けそうになるのをガマンして、自分から机に向かって勉強する習慣を身につけるということは、小学生にとって、特に低学年にとっては、**一大決心のいることなのです。**

それでは、**どうすればガマンできるようになるか**というと、『**ガマンすると、いいことがある、ということを実感させること**』だそうです。これは、運動選手を例にするとうなづけます。運動選手の「練習」はすなわちガマンです。

でも、そのガマンはいいことにつながっているので、ガマンするわけです。

このことを、子供との関わりの中で具体的に考えると・・・

校長 高 羅 正 次



『・・・お手伝いや好き嫌いをしない、食べ残しをしないといった食事の作法や、公共の場所でのマナーの事です。これらは子供たちにとって、**ガマンの連続**です。様々な場面で約束を守った子供たちを必ず褒めてあげてください。「えらいね」「よくガマンできたね」

と、短く言葉をかけるだけでいいのだ』そうです。



子供はそういう親の態度から、ごく自然にガマンすることの気持ちよさや大切さを感じ取ります。その積み重ねが子供にガマンへの積極性を生みだすのです。この積極性が「さあ、勉強しよう」という、元気（やる気）をつくります。ガマンは決して辛く苦痛なことばかりではないのです。ガマンをしてやり遂げた後の幸福感が本物の幸福感です。本物の幸福感を味わった子供は幸せな子供です。ですから、ガマンは『**大切なことを学ぶチャンス・幸せになるチャンス**』だと多湖先生は言い切っています。

そして、最後に（実は表紙にも記載されているのですが…）フランスの思想家ルソーの『子供を不幸にする確実な方法は、いつでも、何でも手に入れられるようにしてやることである』という言葉で締めくくられています。

「良い学習習慣を身につける」ということが子供たちにとっての大きな課題となっています。子供たちが自分から進んで学習に取り組む習慣作り。その手がかりになればと思い紹介させていただきました。

本校では、子供たちの家庭における主体的な学習習慣の定着が図られるよう、長沼中学校と連携し、小中一貫～家庭学習充実週間を設定し、9月1日から1週間「第2回家庭学習チェックシート」の取組を実施しました。「チェックシート」は全家庭から提出していただけることを目指し、保護者の皆様にご負担をおかけした部分も多々あったことと存じます。ご協力、本当にありがとうございます。学校だけでなく、家庭だけでもなく、学校と家庭が手を取り合って、**同じ方向で子供を励まし褒めること**が、健やかな成長に向けての大きな大きな糧になると考えております。

すべては子供たちのために！今年度、学校経営の重点の一つでもあります、「学校と家庭・地域のつながりの拡充」に向けて精一杯取り組んでまいりますので、「**みんなではぐくむ長沼の子**」を合い言葉として、保護者・地域の皆様には変わらぬ、ご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

後期児童会選挙

9月21日（火）後期児童会役員選挙の立ち会い演説会を行いました。昨年は、Zoom接続のもとで遠隔での開催でした。体育館で換気を十分に取つつ対面で実施できた点はとても良かったです。

緊張感とやる気に満ちた立派な選挙でした。

会長：荒屋爽楽さん（6-1） 副会長：池下美緒さん（6-2） 北内野々花さん（5-2）

書記：山崎 蘭さん（6-2） 小泉慶太郎さん（5-1）



1日防災学校！

8月27日(土)に、1日防災学校を行いました。札幌管区気象台と南空知消防長沼支署消防の皆様講師としてお越しいただき、災害に対する備えや判断を学びました。自ら考えて行動する大切さを再認識するとともに、他の人々や地域の安全に役立つことができるようになるためにも、有意義な1日でした。

1時間目はシェイクアウト「安全行動の1-2-3(DROP！まず低く、COVER！頭を守りHOLD ON！動かない)」をしっかりと学び、グラウンドへ避難しました。2、3時間目は、学年ごとにさまざまなプログラムを行いました。低学年は、防災カルタ、新聞スリッパづくり、中学年は、救急救命体験と防災マップ・非常品持ち出し学習、高学年は気象台による防災授業とクロスロードゲームを学びました。災害は忘れたころにやってくる、常日頃の備えが大切だと、日常の過ごし方への考えが深まる1日でした。



JAながめま様より

アレンジメントフラワーを菊の節句(9月9日)に合わせて、寄贈していただきました。1学期の花いっぱい運動に続き、長沼町の美しい花に子供たち、教職員双方の心が癒やされています。貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。



2年生社会見学！

8月31日に、動物大好き、魚大好きな2年生は小樽水族館に行ってきました。ICTを活用して、事前にどんな魚や生き物がいるのか調べてから、満を持して出かけてきました。イルカショーでは、イルカと共に、心は飛び上がりました。先生や仲間との絆も深まり充実した校外学習となりました。



晴天のもと、秋の遠足！

1、2年生は総合公園、3、4年生はながめまコミュニティ公園、5年生はハイジ牧場、6年生は栗山公園に行ってきました。最後の夏日となる最高気温29度の中、子供たちはしっかりと歩きました。このがんばりを、学芸発表会につなげます。



4年生社会見学！

4年生は、絶好の秋晴れの中、札幌市厚別区の北海道開拓の村を見学してきました。午前は山村群・農村群を、午後は漁村群・市街地群をグループごとに課題をもって調べました。仲間との団結も深まり、さらに爽やかな学年となりました。



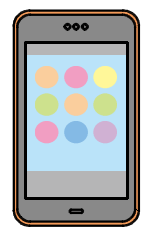
ミシン実習の補助(感謝)

6年生家庭科のミシン実習の補助に、たくさんのボランティアの皆さんがご協力くださいました。子供たちも、挙手をして縫い方を教わるなど手厚い指導に感謝感激な様子でした。



情報モラル教室

9月17日(土)土曜保護者参観日を実施しました。2時間目は、3・4年生、3時間目は5・6年生がKDDIの方を講師にお招きして情報モラルの大切さを学びました。便利さとともに、有害性や危険性もあることを改めて学びました。



10月

日	曜	校 内 行 事	スクールバス	
1	土			
2	日			
3	月	街頭指導(朝) 長沼町教育委員訪問	14:40	×
4	火		14:40	15:50
5	水	学年打合わせ	14:40	15:50
6	木	研修⑨	14:40	×
7	金	学芸発表会種目説明会	14:40	15:50
8	土			
9	日			
10	月	スポーツの日		
11	火		14:40	15:50
12	水	学芸発表会児童打ち合わせ	14:40	15:50
13	木	学芸発表会児童公開日 幼保小連携(ご招待)	14:40	15:50
14	金	全校5時間授業(前日準備のため)	14:40	×
15	土	学芸発表会	12:05	×
16	日			
17	月	振替休業日(学芸発表会)		
18	火		14:40	15:50
19	水	戸外清掃(2の休み)	14:40	15:50
20	木	10月職員会議【11月分】	14:40	×
21	金	後期児童総会(5時間目) 特別支援委員会	14:40	15:50
22	土			
23	日			
24	月	委員会②	14:40	×
25	火	パートナーティーチャー来校	14:40	15:50
26	水		14:40	15:50
27	木	給食費引落日	14:40	×
28	金		14:40	15:50
29	土			
30	日			
31	月	安全点検日	14:40	×